

共通科目	DM_3016 インターベンション医学特論 Advanced Study for Interventional Treatments.		開講	毎年・ 隔年	
			区分	選択	
単位	1 単位	科目責任者	近藤浩史 教授 (板橋・放射)	授業形態	講義・演習

概要	放射線科で行なっているIVR(動脈塞栓術、門脈圧亢進症のIVRなど)、循環器内科で行なっている冠動脈のインターベンション(PCI)、心臓血管外科で行なっている大動脈瘤のステントグラフト治療、脳外科で行なっている脳血管と頸動脈のインターベンションについて最新の情報を学ぶ。
到達目標	インターベンシヨナルラジオロジー[IVR]について発展の歴史と基礎的知識を学ぶ。IVRに必要な放射線安全管理(放射線防護)の知識を習得する。
事前事後学修	講義の範囲を予習し、専門用語等を理解しておくこと。 1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。
評価方法	講義・演習の課題(10%)、演習における報告発表(10%)、Discussion内容(80%)を評価する。
参考書	講義内で紹介
履修上の注意事項	開講する専門領域に所属する大学院生の受講は必須とする。 試験やレポート等に対し、講義中での解説等のフィードバックを行う。 この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。

No.	月日	時間	講義タイトル	担当者	備考
1			大動脈疾患に対するインターベンション	今水流智浩 准教授 (板橋・心外)	大学棟本館 1階105教室
2					〃
3			頸動脈および 脳血管インターベンションの現況	伊藤明博 講師 (板橋・脳外)	〃
4			冠動脈インターベンションの 進歩と薬剤溶出性ステント	上妻謙 教授 (板橋・内科)	〃
5			弁膜症に対するインターベンション		〃
6			インターベンシヨナルラジオロジーの 歴史、種類、現況	近藤浩史 教授 (板橋・放射)	〃
7					〃
8			頸動脈および 脳血管インターベンションの現況	伊藤明博 講師 (板橋・脳外)	〃
その他の演習・セミナー等		<ul style="list-style-type: none"> 放射線科インターベンション実習:木曜日午後、4階血管造影室 循環器内科インターベンション実習:火曜日午後、4階血管造影室 心臓血管外科インターベンション実習:火曜日午前、中央手術部18番 脳外科インターベンション実習:月曜日午後、中央手術部18番 			

※講義日程の変更・追加の連絡等がある場合、登録されているメールアドレスに連絡します。